

「県立高等学校教育改革第三次実施計画」の推進

変化の激しい時代を迎える中、社会の変化に柔軟に対応し「学びたいことが学べる魅力と活力ある学校づくり」に向けて策定・公表(R4年3月)した「県立高等学校教育改革第三次実施計画」に基づき、①県立高等学校の魅力・特色づくりの推進 ②県立高等学校(全日制)の望ましい規模と配置 ③入学者選抜制度・方法の工夫と改善を進めていく。

今回、県立高等学校の魅力・特色づくりの推進に向けた、以下の取組を進める。

1 普通科コースの改編

[県立高等学校の魅力・特色づくりの推進「普通科学年制・コース」部分抜粋]

- ・コースについては、これまで培ってきた学びの特色を基盤としながら、生徒のニーズ等にさらに応えるため、普通科新学科、STEAMに関する学科または普通科特色類型に改編する。
- ・改編に伴い、令和7(2025)年度までにすべてのコースの募集を停止する。

(1) 普通科新学科及びSTEAMに関する学科への改編

① 学校名及び学科名

学区	学校名	学科名
第1学区	県立神戸鈴蘭台高等学校	文理探究科(学際領域に関する学科)
	県立津名高等学校	文理探究科(学際領域に関する学科)
	県立淡路三原高等学校	文理探究科(学際領域に関する学科)
第2学区	県立尼崎高等学校	地域科学探究科(地域社会に関する学科)
	県立川西緑台高等学校	文理探究科(学際領域に関する学科)
第3学区	県立明石城西高等学校	文理探究科(学際領域に関する学科)
	県立北条高等学校	STEAM探究科(STEAMに関する学科)〔単位制〕

② 改編年度

令和7年度

※「STEAMに関する学科」設置校については、学校全体でSTEAMを推進する体制・カリキュラム等の整備状況を見極めながら、令和8年度以降に、設置する全ての学科を学年制から単位制に改編することを検討する。

③ 通学区域

当該高等学校が所在する通学区域(学区内)

④ 選抜方法

実施時期：2月(推薦入学)

募集定員：40人

実施方法：面接、適性検査及び小論文(作文)等

*実施方法の詳細は、生徒募集要項で公表。

(2) 普通科特色類型への改編

① 学校名及び特色類型名

学区	学校名	特色類型名
第2学区	県立宝塚西高等学校	国際教養類型（国際系）
第4学区	県立相生高等学校	自然科学類型（自然科学系）

② 改編年度

令和7年度

③ 通学区域

当該高等学校が所在する通学区域（学区内）

④ 選抜方法

実施時期：2月（特色選抜）

募集定員：募集定員の20%以内（最大40人）

実施方法：面接、小論文（作文）等

* 募集定員及び実施方法の詳細は、生徒募集要項で公表。

〔参考：普通科新学科〕

普通科新学科は、学校教育法施行規則等の一部改正（令和4年4月施行）により、高等学校において設置が可能となった。

普通科新学科の教育課程は、普通教育に関する各教科・科目の学びを基本としながら、大学等の研究機関や地域自治体、企業等との連携・協働により、SDGsの実現等に向けた探究活動に特化した学習（週2時間程度）に取り組む。（3学年で7単位以上）

学際領域に関する学科	国内外の大学や研究機関とのコンソーシアムを構築し、社会的課題に関連した新たな学問領域における探究活動を実施。
地域社会に関する学科	地元市町や小・中学校、社会教育機関、団体等とのコンソーシアムを構築し、地域社会の持続的な発展や価値の創出に資する探究活動を実施。
STEAMに関する学科	本県独自に設置する学科。最先端の科学技術分野における民間企業等とのコンソーシアムを構築し、STEAMに関する知識・技能を活用しながら、新たな価値を創造する探究活動を実施。

2 普通科特色類型の改編

[県立高等学校の魅力・特色づくりの推進「普通科学年制・特色類型」部分抜粋]

- ・普通科のみを設置する全ての高等学校に設置してきた特色類型については、国が進める普通科改革の方向性も踏まえ、全学区において、現行の枠組を維持する。
- ・ただし、生徒のニーズ等に応じた新たな学びが可能となるよう、必要に応じて、普通科新学科や特色ある学科等への改編を検討する。

① 学校名及び特色類型名

学区	学校名	特色類型名
第4学区	県立赤穂高等学校	地域みらい探究類型（総合系）

② 改編年度

令和7年度

③ 通学区域

当該高等学校が所在する通学区域（学区内）

④ 選抜方法

実施時期：2月（特色選抜）

募集定員：募集定員の20%以内（最大40人）

実施方法：面接、小論文（作文）等

*募集定員及び実施方法の詳細は、生徒募集要項で公表。

3 単位制への改編（STEAM 探究科設置校における全ての学科）

[県立高等学校の魅力・特色づくりの推進「STEAMに関する学科」部分抜粋]


- ・STEAM については、Society5.0 時代において、課題解決能力や創造力を育むことができるため、全学区において推進する。
- ・STEAM 学科を設置する場合は、特色ある学科または普通科コース設置校からの改編を基本とする。学科は1学年1学級の普通科新学科とする。また、学校全体でSTEAMを推進する高等学校においては、普通科単位制への改編を可能とする。


① 単位制に改編する学校名・学科名等


学区	学校名	学科・通学区域	選抜方法	学校設定科目(予定)
第2学区	県立篠山鳳鳴高等学校	普通科・学区内	3月 学力検査	ライフデザイン フィジカル科学 等
第3学区	県立明石高等学校	普通科・学区内	3月 学力検査	アート特講
		美術科・全 県	2月 推薦入学	クリエイティブサイエンス 等
第4学区	県立姫路飾西高等学校	普通科・学区内	3月 学力検査	アントレプレナーシップ ^o プログラミング with STEAM 等
第5学区	県立豊岡高等学校	普通科・学区内	3月 学力検査	リベラルアーツ STEAM 英語 等


② 改編年度


令和7年度


対 象 校	県立神戸鈴蘭台高等学校
設 置 学 科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行のコース] 普通科 国際文化系コース 「国際コミュニケーションコース」 (平成19年度～令和6年度)</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の学科] 普通科 学際領域に関する学科 「文理探究科」 (令和7年度～)</p> </div> </div>
設 置 年 度	令和7年度(2025年4月)
改 編 理 由	<p><u>SDGsの実現に向け、地球規模の課題解決に対応できる、文系・理系を越えた幅広い視点を持ち、溢れる情報を分析・整理できる力を備えた人材を育成するため、普通科「国際コミュニケーションコース」を普通科新学科の「文理探究科」に改編する。</u></p> <p>「国際コミュニケーションコース」では、英語を中心としたコミュニケーション能力の育成を目標とし、国際関係学分野を軸とした学びに取り組んできた。</p> <p>「文理探究科」では、これまでの学びを更に発展させ、自然科学の知見を取り入れたうえで人文科学・社会科学・国際関係学分野に関連する探究活動を展開し、他者と対話・協働しながら課題発見・課題解決に取り組み、より良い社会の実現に貢献しようとする人材を育成する。</p>
内 容	<p>【新学科の目標】 急激かつ予測困難な変化を続ける現代社会において、世界的視野で地域や国際社会を捉えながら、自らが理想とする世界を思い描き、理想の実現に向けて他者と対話・協働しながら課題発見・課題解決に取り組む「グローバルリーダー」として活躍できる人材を育成する。</p> <p>【特色ある教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学、企業、地域行政機関やNPO法人等と連携し、世界で実際に活躍する人物から世界の諸課題や課題発見の手法を学びながら、自身の興味・関心を掘り下げ、自らのビジョンを形成する教育プログラムの展開 ・ 身近な課題や地域課題をテーマとした探究活動を通して探究のプロセスを経験的に学ぶとともに、世界の課題に目を向け、より良い社会の実現に向けた課題発見・課題解決に取り組む探究活動を実施 ・ クリティカルシンキング、異文化理解、データサイエンスなど、世界的視野で課題解決に取り組むうえで不可欠な知識・技能の習得を目指す学校設定科目を設定 ・ 言語・視覚情報・ICTを適切に用いる能力を育成するための、スピーチ・演劇・プレゼンテーションなどの表現活動の実施 ・ 多文化共生社会に必要な資質や視点を養うための、海外研修や留学、およびWeb会議システムを活用した国際交流の実施 ・ 英語力の向上を目指した特別講座や英語による探究成果発表会の実施 <p>【探究活動に特化した科目】・【特色ある学校設定科目】 「Global ViSA I」「Global ViSA II」「Global ViSA III」(総合的な探究の時間) 「グローバルリーダーシップ I」「グローバルリーダーシップ II」 「グローバルリーダーシップ III」</p>
募 集 方 法 等	<p>推薦入学(募集定員の100%) 通学区域は、第1学区、西宮市、三田市及び三木市</p>


対 象 校	県立津名高等学校
設 置 学 科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行のコース] 普通科 自然科学系コース 「総合科学コース」 (平成15年度～令和6年度)</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の学科] 普通科 学際領域に関する学科 「文理探究科」 (令和7年度～)</p> </div> </div>
設 置 年 度	令和7年度(2025年4月)
改 編 理 由	<p><u>SDGsの実現に向け、地球規模の課題解決に対応できる、文系・理系を越えた幅広い視点を持ち、溢れる情報を分析・整理できる力を備えた人材を育成するため、普通科「総合科学コース」を普通科新学科の「文理探究科」に改編する。</u></p> <p>「総合科学コース」では、身近な現象からテーマを設定し、自然科学分野に関連する探究活動を軸とした学びに取り組んできた。</p> <p>「文理探究科」では、これまでの学びを更に発展させ、データサイエンスやフィールドワークに取り組む文理融合型の学びを展開し、Society5.0時代の到来に向けて学際的な視点や柔軟な思考力を育み、変化の激しい時代においてもグローバルに活躍できる人材を育成する。</p>
内 容	<p>【新学科の目標】 外部機関と連携した探究活動を通じて学際的な知見を広げるだけでなく、「GRIT(やり抜く力)」「メタ認知能力」「発信力」「コミュニケーション能力」「論理的思考力」「批判的思考力」といった、変化の激しい時代に適応するために必要となる「生きる力」を育成する。</p> <p>【特色ある教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学、企業、研究機関、地域と連携したコンソーシアムを組織して進める文理融合型の学びの展開 ・ 大学や海外の学校と連携し、英語による双方向の議論により専門性を高め、プレゼンテーション、ディスカッション等の実践的な英語表現を学ぶ特別講座の設定 ・ ビッグデータの適切な扱い方や分析方法、データリテラシーについて学び、データサイエンスへの関心を高める特別講座の設定 ・ 協働学習やメタ認知トレーニング等の活用により、地球規模の課題の解決や地域創生につながる柔軟な思考力を育成する探究講座の設定 ・ 地元の企業や自治体等と連携したフィールドワークを行い、ふるさと淡路島の魅力を再発見し、地域の活性化につながるアイデアを生み出すことに取り組む探究活動の展開 ・ 世界規模の課題解決を目指し、新たな価値・答えを創り出す探究活動の展開 <p>【探究活動に特化した科目】・【特色ある学校設定科目】 「TISⅠ」「TISⅡ」「TISⅢ」(総合的な探究の時間) 「TIS-Basic-」「TIS-Global-」 「キャリアデザイン」(予定)</p>
募 集 方 法 等	<p>推薦入学(募集定員の100%) 通学区域は、第1学区、明石市</p>


対 象 校	県立淡路三原高等学校
設 置 学 科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行のコース] 普通科 自然科学系コース 「サイエンスコース」 (平成19年度～令和6年度)</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の学科] 普通科 学際領域に関する学科 「文理探究科」 (令和7年度～)</p> </div> </div>
設 置 年 度	令和7年度(2025年4月)
改 編 理 由	<p><u>SDGsの実現に向け、地球規模の課題解決に対応できる、文系・理系を越えた幅広い視点を持ち、溢れる情報を分析・整理できる力を備えた人材を育成するため、普通科「サイエンスコース」を普通科新学科の「文理探究科」に改編する。</u></p> <p>「サイエンスコース」では、大学や地元自治体との連携による地域の課題解決を目指す探究活動を軸とした学びに取り組んできた。</p> <p>「文理探究科」では、これまでの学びを更に発展させ、様々な機関と連携した文理融合の学びを展開し、科学リテラシーを備え取り組むべき課題を自ら設定し、未来を見据えて有効な解決策を見いだすことができる人材を育成する。</p>
内 容	<p>【新学科の目標】 外部機関と効果的に連携し、学際的な探究活動を積極的に取り入れることにより、生徒の知的好奇心を刺激し、主体性や協働性、課題解決力、言語表現力の向上をはかり、予測困難な現代社会において、自己の持つ能力を最大限に活かし、新しい価値を生み出せる人材の育成をする。</p> <p>【特色ある教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学、企業、地域行政機関等と連携し、探究のプロセスを体系的に学び、学びのフィールドを校外に広げ、実社会を知るとともに、新たな思考や新たな価値観、知的好奇心を育む教育活動の展開 ・研究論文を日本語・英語で精読し、「読解力」に加え「論理的思考力」、「表現力」等を磨くための特色ある学校設定科目の設定 ・地域課題や社会問題を自分ごととして捉え、科学的に考察し、他者と議論する中で、自らの考えを深める教育活動を実施 ・日常の自然現象や日々の学習活動の中で疑問に感じたことをより深く探究し、自らの考察について表現する教育活動を実施 ・膨大なデータの中から必要な情報を見極め、数学的に分析するとともに、未来の現象を予測したり、結果を推測したりする科目の設定 ・探究ツアー、フィールドワーク、海外高校生とのオンライン交流等、多様な人や地域と交流する教育活動を実施 <p>【探究活動に特化した科目】・【特色ある学校設定科目】 「Sagas ラボ」「Sagas ゼミ」「Sagas プラス」(総合的な探究の時間) 「データサイエンス基礎」「読解 Integral」 「Grammar in Use I」(予定)「Grammar in Use II」(予定)</p>
募 集 方 法 等	<p>推薦入学(募集定員の100%) 通学区域は、第1学区</p>


対 象 校	県立尼崎高等学校
設 置 学 科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行のコース] 普通科 総合人間系コース 「教育と絆コース」 (平成26年度～令和6年度)</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の学科] 普通科 地域社会に関する学科 「地域科学探究科」 (令和7年度～)</p> </div> </div>
設 置 年 度	令和7年度(2025年4月)
改 編 理 由	<p><u>グローバル化、ICTをはじめとする科学技術の進展、少子高齢化の影響等、変化が激しく予測困難な時代の中で、多様な価値観を理解し、他者と協働しながら課題解決に挑戦できる人材を育成するため、普通科「教育と絆コース」を普通科新学科の「地域科学探究科」に改編する。</u></p> <p>「教育と絆コース」では、地域との繋がりを意識した教育に特化した実践的な学びに取り組んできた。</p> <p>「地域科学探究科」では、高い専門性を有する人材や地域の外部機関等との協働による学びを展開し、尼崎をフィールドとした探究活動をとおして地域課題の解決に取り組み、地球規模の課題解決にも貢献できる人材を育成する。</p>
内 容	<p>【新学科の目標】 職住近接の中核都市における、産業の空洞化による人口減少等の地域課題の解決に向けた対話重視の探究活動を通じて、課題発見・解決能力、未来を共創する力、生涯にわたって主体的に学び続ける資質・能力を育成する。</p> <p>【特色ある教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 尼崎市・地元産業・社会教育機関・各種団体等と連携した、尼崎をフィールドとする探究活動の展開 ・ 医療・福祉・文化施設等の地域の外部機関及び地元大学等と連携した、社会貢献に対する意識を高める課題研究の展開 ・ 大学や研究機関等との連携による、多様な価値観を理解するための特別講座等の設定 ・ 尼崎を中心とした阪神地域において、異文化体験等をとおした探究活動を展開 ・ 探究成果発表会の開催、地域イベントへの参加、校外でのポスターセッションへの参加等、研究成果を発表する機会の充実。 ・ 生徒の幅広い興味・関心に対応できる学校設定科目を含めた、多様な選択科目の設定 <p>【探究活動に特化した科目】・【特色ある学校設定科目】 「セルフ＝ナビⅠ」「セルフ＝ナビⅡ」「セルフ＝ナビⅢ」(総合的な探究の時間) 「尼ゼミⅠ」「尼ゼミⅡ」「尼ゼミⅢ」 「尼崎学」(予定)「コミュニケーション」(予定)</p>
募 集 方 法 等	<p>推薦入学(募集定員の100%) 通学区域は、第2学区</p>


対 象 校	県立川西緑台高等学校
設 置 学 科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行のコース] 普通科 自然科学系コース 「総合理数コース」 (平成 29 年度～令和 6 年度)</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の学科] 普通科 学際領域に関する学科 「文理探究科」 (令和 7 年度～)</p> </div> </div>
設 置 年 度	令和 7 年度 (2025 年 4 月)
改 編 理 由	<p><u>SDGs の実現に向け、地球規模の課題解決に対応できる、文系・理系を越えた幅広い視点を持ち、溢れる情報を分析・整理できる力を備えた人材を育成するため、普通科「総合理数コース」を普通科新学科の「文理探究科」に改編する。</u></p> <p>「総合理数コース」では、理科・数学を中心とした自然科学分野に関する探究活動を軸とした学びに取り組んできた。</p> <p>「文理探究科」では、これまで培った自然科学分野の探究の学びを基礎に、人文社会科学分野を含めた視座へと発展させ、潜在的な課題に気づき、その解決に取り組むことができる人材を育成する。</p>
内 容	<p>【新学科の目標】 「科学を通じて社会を知る」ことを特色とする本校の科学教育を発展させ、持続可能な社会の実現に向け、大学や企業等と連携した探究活動を通じて、「問題発見力」「創造力」「読解力」「表現力」「レジリエンス」等の力を身につけ、多角的な視点から問題を捉え、その解決に取り組む人材を育成する。</p> <p>【特色ある教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学や企業等と連携し、先端技術やグローバルな研究内容を研究者から直接学ぶことができる講座を設定 ・ 自然科学の学びに人文科学や社会科学の学びの視点を組み合わせた探究活動を通して、分野横断的思考スキルを育成する教育活動を展開 ・ 問いの立て方等の基本的な探究活動のスキルや考え方を身につけるためのプレ探究活動を実施 ・ テーマを定めて小さな探究活動を繰り返す体系的な探究プログラムを実施 ・ 英語の文献読解や英語でのポスター作成、プレゼンテーションを通して、英語による表現力を育成する学びを展開 ・ 最先端の研究を行っている研究者や様々な分野で活躍している卒業生による特別講義の実施 <p>【探究活動に特化した科目】・【特色ある学校設定科目】 「共創探究Ⅰ」「共創探究Ⅱ」「共創探究Ⅲ」(総合的な探究の時間) 「GreenResearchⅠ」「GreenResearchⅡ」「GreenResearchⅢ」 「環境科学」(予定)「日本の風土と人間」(予定) 「世界の風土と人間」(予定)</p>
募 集 方 法 等	推薦入学 (募集定員の 100%) 通学区域は、第 2 学区

対 象 校	県立明石城西高等学校
設 置 学 科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行のコース] 普通科 国際文化系コース 「グローバル探究コース」 (平成 15 年度～令和 6 年度)</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の学科] 普通科 学際領域に関する学科 「文理探究科」 (令和 7 年度～)</p> </div> </div>
設 置 年 度	令和 7 年度 (2025 年 4 月)
改 編 理 由	<p><u>SDGs の実現に向け、地球規模の課題解決に対応できる、文系・理系を越えた幅広い視点を持ち、溢れる情報を分析・整理できる力を備えた人材を育成するため、普通科「グローバル探究コース」を普通科新学科の「文理探究科」に改編する。</u></p> <p>「グローバル探究コース」では、グローバル社会の中で生きるために必要な高い英語力と国際人に求められる「Research」、「Presentation」、「Communication」、「Business」の 4 つのスキルを身につける学びとともに、地元大学等との連携による地域の課題解決を目指す探究活動を軸とした学びに取り組んできた。</p> <p>「文理探究科」では、これまでの学びをさらに発展させ、データサイエンス等の教科横断的な学びを展開することにより、多様な価値観に対する理解を深め、身につけた知識を活用して、グローバル社会で活躍する人材を育成する。</p>
内 容	<p>【新学科の目標】 Society5.0 時代の到来にともない、膨大な情報の中から適切なものを主体的に取捨選択し、新たな価値を生み出していくことが求められる中で、学際的な探究活動を通して、水平的・論理的・批判的思考力、様々なデータを整理・分析・活用できる力及び自ら課題を発見し解決する力等を身につけ、グローバルに活躍する人材を育成する。</p> <p>【特色ある教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な探究の時間において、SDGs の実現に向け、地域の課題と国際的な課題を結びつけ、それらを解決するための探究活動を展開 ・ 複数のデータの傾向を把握したり、相互の関連を分析したりするデータサイエンスの基礎的手法を学び、それらを探究活動に繋げるカリキュラムを編成 ・ 大学や地域行政機関等と連携した学際的な探究活動を実施 ・ 英語によるニュース等を活用したディベートやディスカッションを通して、英語で発信する力を育成する教育活動を展開 ・ 小学校と連携した英語の出前授業等、英語での発信力・プレゼンテーション力を高めるための取組の実施 ・ グローバル社会で活躍できる人材を育成するためのリーダー研修の実施 <p>【探究活動に特化した科目】・【特色ある学校設定科目】 「Glocal 探究Ⅰ」「Glocal 探究Ⅱ」「Glocal 探究Ⅲ」(総合的な探究の時間) 「DS(データサイエンスⅠ)」「DS(データサイエンスⅡ)」「Global Issues」 「情報講究」(予定)「現代文学探究」(予定)</p>
募集方法等	<p>推薦入学 (募集定員の 100%) 通学区域は、第 3 学区、神戸市西区及び淡路市</p>

対 象 校	県立北条高等学校
設 置 学 科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行のコース] 普通科 総合人間系コース 「人間創造コース」 (平成 28 年度～令和 6 年度)</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の学科] 普通科 STEAMに関する学科 「STEAM 探究科」 (令和 7 年度～)</p> </div> </div>
設 置 年 度	令和 7 年度 (2025 年 4 月)
改 編 理 由	<p><u>グローバル化の進展や Society5.0 の到来等、変化の激しいこれからの時代に対応できる新たな価値を創造する人材を育成するため、普通科「人間創造コース」を普通科新学科の「STEAM 探究科」に改編する。</u></p> <p>「人間創造コース」では、地域と連携した体験活動を中心に、これからの時代を主体的に生きるための「総合的な学力」の育成に取り組んできた。</p> <p>「STEAM 探究科」では、これまでの学びを更に発展させ、企業や大学等の研究機関との連携強化を図りながら、文理融合型の学びや英語による表現力を重視した教育活動を展開し、未来をデザインできる人材を育成する。</p>
内 容	<p>【新学科の目標】 自ら問いを立て、その解決を目指す探究活動を軸とした学びによって、「未来創造力」「自己肯定感」「問題解決力」「協働力」「公共心」の 5 つの力を育成し、予測困難な時代のなかで新たな価値を創造し、未来をデザインできる人材を育成する。</p> <p>【特色ある教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元企業や大学等との連携による、STEAM 教育の視点を踏まえた探究活動を展開 ・ 学校設定教科「創造」の中で、創造性や表現力の育成を図る多様な選択科目を設定 ・ 大学教授等の外部人材を活用した、生徒の幅広い興味・関心に対応する各種講座の開講 ・ 教科横断・文理融合の視点から各教科がコラボレーションして企画・実施する「合教科授業」を展開 ・ 英語教育を重視し、よりハイレベルな英語の授業を実施 ・ 企業と連携した海外施設の訪問等の授業外の学びの充実 ・ Art を「教養・表現」と捉えたうえで、S (Science)、T (Technology)、E (Engineering)、M (Mathematics) と融合させた学びの展開 <p>【探究活動に特化した科目】・【特色ある学校設定科目】 「探究Ⅰ」「探究Ⅱ」「探究Ⅲ」(総合的な探究の時間) 「STEAM Expression Ⅰ」「STEAM Expression Ⅱ」「STEAM Expression Ⅲ」 「国語のトビラ」(予定)「現代社会探究」(予定)「DS 探究」(予定) 「科学探究」(予定)「ニュースポーツ」(予定)「英語探究」(予定)</p>
募 集 方 法 等	<p>推薦入学 (募集定員の 100%) 通学区域は、第 3 学区</p>

対 象 校	県立宝塚西高等学校
設 置 学 科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行のコース] 普通科 国際文化系コース 「国際教養コース」 (平成 15 年度～令和 6 年度)</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の類型] 普通科 特色類型 (国際系) 「国際教養類型」 (令和 7 年度～)</p> </div> </div>
設 置 年 度	令和 7 年度 (2025 年 4 月)
改 編 理 由	<u>英語力・コミュニケーション力の向上とグローバル教育を軸とした学びに取り組んできた「国際教養コース」での学びを更に発展させ、変化の激しい国際社会に通用する幅広い教養、豊かな感性と視野の広い柔軟性に富んだ精神を養い、豊かな人間性を兼ね備えた人材を育成するために、普通科「国際教養コース」を普通科「国際教養類型」に改編する。</u>
内 容	<p>【特色類型の目標】 国際的な視野を持ちつつ、地域の一員として地域に貢献できる豊かな語学力やコミュニケーション能力を育み、SDGs の観点から主体的に課題を解決し、自己実現を図りながら、世界の多様な人々と共に生き、社会を先導できる人材を育成する。</p> <p>【特色ある教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ LAC (Liberal Arts and Communication) = 「人が、より自由になるために学ぶ学問」を通してコミュニケーション能力を高め、国際社会に通用する幅広い教養、豊かな人間性を育む学びの展開 ・ 大学や NPO 法人と連携し、幅広い教養を身につけ、豊かな人間性を育むための特別講座の開催 ・ 小学校での出前授業等、英語を楽しく学ぶための伝え方を研究し、企画力・表現力を育てる教育活動の実施 ・ 英語の 4 技能 (聞く・話す・読む・書く) を集中的に訓練するサマーセミナー、スプリングセミナーの開催 ・ オーストラリア、ニュージーランド、台湾等の様々な国との生徒間交流および研修の実施 ・ 学習した語学を活用し、異なる文化や生活を体感する夏季オーストラリア短期語学研修やフランス短期交換留学の実施 ・ 卒業生との対話を通じて、新しい価値観の発見や、進路実現に向けた一歩を踏み出すきっかけを作る「ReLACs Time」の実施 <p>【特色ある学校設定科目 (予定)】 「ロジカルイングリッシュ」「Integrated English」「フランス語Ⅰ」「フランス語Ⅱ」「ディベート」「English Conversation」</p>
募 集 方 法 等	特色選抜 (募集定員の 20%以内 最大 40 人) ※生徒募集要項で公表 通学区域は、第 2 学区

対 象 校	県立相生高等学校
設 置 学 科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行のコース] 普通科 自然科学系コース 「自然科学コース」 (平成 15 年度～令和 6 年度)</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の類型] 普通科 特色類型 (自然科学系) 「自然科学類型」 (令和 7 年度～)</p> </div> </div>
設 置 年 度	令和 7 年度 (2025 年 4 月)
改 編 理 由	<p>大学や企業等の連携を通じて、自然科学への興味関心を高め、高い学力や探究する力を培ってきた「自然科学コース」での学びを継続するとともに、更にデータサイエンスを取り入れ、より深く物事を探究するための知識や技術を習得する教育活動を展開し、主体的に新たな価値を創造して発信できる人材を育成するため、普通科「自然科学コース」を普通科「自然科学類型」に改編する。</p>
内 容	<p>【特色類型の目標】 身近な自然現象の考察、地域・大学・企業等との連携による学びを通じて、自然科学への興味や理解を高めるとともに、多様な人々と協働し、様々な課題を深く探究することにより、課題解決力、社会の変化に柔軟に対応する力、豊かな人間性、感性等を育み、地域社会や国際社会、科学技術の発展にリーダーシップをもって貢献できる人材を育成する。</p> <p>【特色ある教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方自治体や大学等、外部機関との連携による人と自然の共生に関わる探究活動の展開 ・ 探究活動の社会的意義を見だし、学ぶことの面白さを改めて発見することのできる特別講義の実施 ・ SDGs の視点から、地域の課題解決に向けて理解を深め研究する学習活動の実施 ・ 身近な自然現象への理解を深める班別探究活動と発表会等を行う「理数探究基礎」の設定 ・ 最先端研究施設等を訪問し、大学教授や研究者による研究等における先端科学に直接触れる特別講義の実施 ・ フィールドワークを軸とする、体験学習（河川の環境調査、天体観測、海洋生物調査、牛窓海洋研修等）を行い、人と自然の関わりについて意識を高める研究活動を実施 ・ 探究活動の成果を英語により発表し、それについて意見交換を行う海外交流（オンライン）の開催 <p>【特色ある学校設定科目（予定）】 「A I O I 探究」</p>
募 集 方 法 等	特色選抜（募集定員の 20%以内 最大 40 人）※生徒募集要項で公表 通学区域は、第 4 学区

対 象 校	県立赤穂高等学校
設 置 学 科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行の類型] 普通科 特色類型（自然科学系） 「総合科学探究類型」 （平成 23 年度～令和 6 年度）</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の類型] 普通科 特色類型（総合系） 「地域みらい探究類型」 （令和 7 年度～）</p> </div> </div>
設 置 年 度	令和 7 年度（2025 年 4 月）
改 編 理 由	<p><u>自然科学分野を中心とした探究的な学びを通じて、科学的な思考を深める力を培ってきた「総合科学探究類型」での自然科学分野の学びを継続しつつ、探究的な学びを発展させ、人文・社会科学分野の学びを拡充・充実させることで、多面的・総合的な視野・知識をさらに深め、地域の未来を創造していく意欲と力を身に付けた人材を育成するため、普通科「総合科学探究類型」を普通科「地域みらい探究類型」に改編する。</u></p>
内 容	<p>【特色類型の目標】 地域の活性化・魅力化を目指し、環境・観光・経済・教育・福祉・健康などの分野についての課題を発見し、改善策を見つけ出そうとする探究活動及び地域との協働活動を通して、課題発見・解決能力、コミュニケーション能力、主体的な行動力と判断力等を身につけるとともに、自身の在り方、社会への貢献について考え、将来、地域社会の牽引役として活躍し、地域社会に貢献する人材を育成する。</p> <p>【特色ある教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の人、歴史、観光、物産、環境にかかわる課題等についての探究活動の実施 ・ 自然科学、人文・社会科学等の分野についての専門家による入門的な講義、講演等の実施 ・ 自然科学、人文・社会科学等の分野の専門的な知識を深めるため講義、研究所等での実習の実施 ・ ボランティア活動等、地域の活性化・魅力化に貢献する実践的な体験・実習の実施 ・ 赤穂市の地域活性化・魅力化をテーマとした探究活動の展開 ・ 各生徒が設定したテーマでの、自治体等、連携協定大学、企業等と連携した課題研究の実施 <p>【特色ある学校設定科目（予定）】 「総合探究Ⅰ」「総合探究Ⅱ」</p>
募集方法等	特色選抜（募集定員の 20%以内 最大 40 人）※生徒募集要項で公表 通学区域は、第 4 学区